



新入生の皆さん「**入学おめでとうございます。**」皆さんが充実した有意義な学校生活を送れるよう図書館ではたくさんの本をラインナップして待っています。きっと**素敵な本に出会う**ことができますよ。

「図書館」で「ハイカ」ってどんな字を書くのがいいの？

ある日、図書館にやってきた生徒が「先生が図書館に来てから『配架』って言葉が『排架』に変わったけど、何か意味があるの？」と面白いことに気付きました。なぜ図書館では「ハイカ」を「排架」と表記するのでしょうか？調べてみると、「排」は「一定の順序で連ねる」とあり、「配」は「割り当てる」とあります。ですから「排列」は法則や約束事など一定の基準に従って順序よく並べることであり、「配列」はただ並べることです。よって図書館資料を分類別・請求記号順など一定の法則で並べることを表現する場合は、「配架」とするより「排架」とするほうがふさわしいようです。なお、「配列」が「排列」より一般化したことについては、「排」という字が「排斥」「排除」など主として「しりぞける」意味に用いられ、「ならべる」意味で「排」を用いる例が、一般語としては他に見当たらないためであると考えられています。



(参考：香川県立図書館・福井県立図書館のレファレンス事例、「図書館情報学用語辞典」、「大漢語林」)

あなたの通っていた「図書館」は「排架」されていたか？それとも「配架」されていたか？ 桐一の「図書館」は「排架」されています。北欧の「知識の壁」といわれるスウェーデン・ストックホルム図書館の膨大な資料も分類法によって排架されています。

但し、「絵本コーナー」は本の大きさが極端に異なるので、見やすく取りやすいよう大きさを揃えて配架しています。

心に残る言葉

心に残る1冊を届けたい！！

新型コロナウイルスの感染拡大によりWHO(世界保健機関)が「パンデミック(感染症の世界的流行)宣言」をして、世界中が大混乱に陥りました。学校は休校となり、図書館からも生徒たちの笑顔が消えてしまいました。そんな時、朝日新聞DIGITALが、「休校の今、皆さんに伝えたいこと イタリアの校長が話題」というニュースを伝えていた。新型コロナウイルスで休校になった高校生に宛てた校長のメッセージです。



「(略) 冷静さを保ち、集団のパニックに巻き込まれないこと。そして予防策を講じつつ、いつもの生活を続けて下さい。せっかくの休みですから、散歩したり、**良質な本を読んでください。**体調に問題がないなら、家に閉じこもる理由はありません。スーパーや薬局に駆けつける必要もないのです。

マスクは体調が悪い人たちに必要なものです。(略) 見えない敵に脅かされた時、人はその敵があちこちに潜んでいるかのように感じてしまい、自分と同じような人々も脅威だと、潜在的な敵だと思い込んでしまう、それこそが危険なのです。(略)」

「**インフォテミック(不確かな情報の拡散)**によって、店頭からトイレトペーパーやマスクが消えてしまうという異常事態が起こりました。またアジア人に対する差別、暴力が報じられました。そんな社会情勢の中、このメッセージは多感な高校生の心にどう響いたのでしょうか。

そして今、**子供たちに心に残る本を届けたい**と思いながら私は図書館を開けています。

	図書館の利用状況 (2015~2019年度 3月まで)						3/31現在			
	2015 (H27) 年度		2016 (H28) 年度		2017 (H29) 年度		2018 (H30) 年度		2019年度	
	3月	4~3月	3月	4~3月	3月	4~3月	3月	4~3月	3月	4~3月
利用者数	185	6228	352	6408	281	7043	0	4759	47	15140
本貸出数	76	1843	66	1336	70	2025	75	2071	47	3832
開館日数	14	177	14	191	10	192	0	104	1	173

※ 2018年度は10月27日以降**司書不在**のため「利用者数」「開館日数」の統計がありません。

囚われの本を開放せよ！ Librarianの使命！

図書館の片隅に本が51冊、ビニール紐に縛られ台車の上に乗せられていた。昭和48年初版「小学館」の「**日本古典文学全集（51巻）**」である。買ったまま読まず処分に困った持ち主が「寄贈」と称して図書館に置いていったのだろう。司書も扱いに困ったに違いない。後で排架しようと閉架棚に並べて置いたが、ある日「**早く排架して**」という声が聞こえたような気がした。囚われの本たちを「何とかしなければ！」と「**Librarian**」の使命に駆られ登録しようとしたが、古くて販売元の「小学館」にも書誌データがない。仕方なく「**国立国会図書館サーチ**」でデータを収集して51冊分を手入力で書誌データを作成、データカードと請求記号を貼って作業完了。明るい図書館の新しい棚に排架してやると本たちは輝いていた。そして微笑みながら「ありがとう。」と言っているように感じたのは、私だけか……………。



「創立120周年」に向かって、新しいプロジェクトの発進！

教頭の「**高島靖明**」先生の登場です。高島教頭は「まんが スポーツで地域活性化」の『バスケットで秋田を元気に』でその活躍が紹介されています。桐一ではどんな活躍をみせてくれるのか？！



Q：「桐一生」の印象を聞かせてください。

A：キリイチ生は多様な生徒さんの集まりだと思っています。たくさんのコースがあって、まるで『幕の内弁当』みたいですね！ダイバーシティですね。

Q：学校では、今後新しい行事や活動をする予定はありますか？

A：来年2021年はキリイチ創立120周年です。No1を目指して「**こんな学校にしようよ！プロジェクト**」をスタートさせたいですね

Q：教頭先生にとって理想の「図書館」とはどんな場所ですか？

A：素晴らしい図書館がある学校は人気がある！？といわれるくらい今注目されています。半年を越えて集まれる大切な「**居場所**」であって欲しいですね。

Q：みんなへの「オススメの1冊」を紹介して下さい。

A：「**言葉相 (ことばそう)**」です。手相と同じく言葉にも「相」があり、**日々良い言葉を使うことが良い未来を創っていく**ことを学びました。『今までの人生は今まで吐いた言葉でできていて、今からの人生は今から吐く言葉でできていく』というメッセージが心に残っています。

2019年度 人気だった本は、これだ！

昨年度「15歳のコーヒー屋さん」「死ぬんじゃねーぞ！！」「スタンフォード式最高の睡眠」「十二人の死にたい子どもたち」「小説映画ドラえもん のび太の月面探査記」「砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない」「余命10年」と並んで人気だったのが「**鳥居の向こうは、知らない世界でした。**」シリーズです。

孤独な女子大生・夏見千歳は二十歳の誕生日を迎えたその日、黒曜神社で不思議な黒い兔と出会う。兔を追いかけて鳥居を越えた千歳が迷い込んだのは「千国」という異世界だった。そこで端正な顔立ちをした仙人の薬師・零に拾われ、弟子として「千国」で働くことになるが——？（1巻）千歳が弾くピアノは青い光を放つ花を咲かせ、王宮から重宝されていた。ある日、鳥居を越えて来たという腹違いの弟・優に会う。「ごめんって、ずっと、言えなかった」と涙を流す優は、昔、自分のせいで千歳がピアノをやめたことを気にしていた。二人の距離は縮まっていくが……。 （2巻）ある日、王宮から「第三王子・透李に嫁ぐ西国の王女を世話せよ」と命ぜられる。透李に恋する千歳は、素直に応援できない自分を責め、叶わぬ恋だと諦めて薬の勉強に励む。再び王宮から呼ばれた千歳は、流行している危険な“惚れ薬”を調べるように言われ、原料を突き止めるが……。 （3巻）この作品には一つだけ問題点が……。読んでいるとお腹が空いてきてしまうのです。その理由は小説を読んでの「お・た・の・し・み！」 4巻入荷！

